



第180号

令和8年1月発行

編集・発行

社会福祉法人

松野町社会福祉協議会

〒798-2101

北宇和郡松野町大字松丸1661-13

TEL (0895) 42-0794

FAX (0895) 20-5311



まつの 社協だより



松野町社会福祉協議会
会長 中森 京司



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
旧年中は松野町社会福祉協議会の事業に対し、多大なるご支援ご協力を賜りましたこと、心よりお礼申し上げます。

今年は、十二支の中でも勢いや躍動を象徴する「馬」の年です。
本会では、皆さま一人ひとりの思いを大切にしながら、地域が力強く、そして軽やかに前へ進む一年となるよう取り組んでまいります。

毎日の暮らしが安心であるためには、困ったときにそっと支え合えるつながりが必要です。誰かの「困った」を周りの誰かが「大丈夫」と受けとめられる関係が、温かな循環となって地域を支える土台になると考えています。

また、人口減少や高齢化の進行、災害への備えが求められる中で、これまでの地域ごとの取り組みに加え、近隣市町と連携する“広域的な支え合い”の重要性は一層高まっています。地域の力を持ち寄り、共に支え合うことが、安心して暮らし続けられる松野町、ひいては地域全体を支えていく力になっていくはずです。

本会といたしましても、地域のつながりの輪がさらに強く、大きく広がっていくよう、住民の皆さまと共に歩みを進めてまいります。

町民の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とお力添えを賜りますようお願いを申し上げますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和8年元旦



2026 ケアマネだより



あけましておめでとうございます。
午年は、物事が動き出しやすい年とも言われるそうです。
皆様にとって、明るく前向きな歩みを進める一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



かくれ脱水に注意しましょう！

冬は汗をかきにくい、のどの渇きを感じにくく、水分補給の回数が減りがちです。
その結果、気づかないうちに脱水を起こすことがあります。

かくれ脱水にならないためのポイント

① 水分補給をしましょう。
のどが渇いてなくてもこまめに飲みましょう。
※お酒は水分補給にはなりません。



② 加湿をしましょう。
加湿器を使って湿度を50～60%に保ちましょう。
※濡れたタオルを干しても大丈夫です。



③ 食事をしっかりととりましょう。
3回の食事からも約1リットルの水分補給ができます。



介護についてのご相談がありましたら、社会福祉協議会までご連絡下さい。
【お問い合わせ先】 ☎(0895)42-0794 (担当:金谷)



長年にわたる活動に対して功績が認められ 表彰されました。

全国老人クラブ
会長表彰
育成功労賞

鶴本 好福さん
(吉野)



永年勤続
単位民生委員児童委員
協議会会長表彰

曾根 藤光さん
(豊岡後)



松中
2年生

豊岡前老人クラブ
陽気老年会

**やりたいこと
実現交流会!**






昨年度の地域福祉活動計画推進会で、中学生から「老人クラブの皆さんとスポーツ大会したい」という意見があり、豊岡前陽気老年会の皆さんの「中学生の願いを叶えてやりたい!」という思いから、2年生とペタンク大会を開催しました。

ペタンク初心者の2年生に、陽気老年会の皆さんからルールやボールの投げ方を教えてもらい、試合をしました。

各チームで戦略を立て、「エグい」プレーの応酬で、ペタンクに魅了されていました。またみんなで楽しいことしようね!

声かけ合い、はつらつプレー!

**県老人クラブ
スポーツ大会開催**

北条スポーツセンター球技場にて、健康増進や生きがいづくりを目的とした県老人クラブスポーツ大会が開催され、県内各市町から約800名の代表選手が参加しました。

松野町からは、クロッケーに目黒久留美会チーム、ゲートボールに松野連合チームが出場しました。競技はリーグ形式で行われ、クロッケーは1勝2敗で惜しくも予選敗退。

ゲートボールでは5チームが2勝1敗で並ぶ接戦となり、健闘しましたが得失点差でわずかに及ばず、3位入賞を逃しました。



福祉のつどい

世代をこえて あそぶ♪

まなぶ♪つながる!

福祉のつどいは、子どもから大人まで地域の皆さんが集い、交流しながら福祉を身近に感じてもらうため、社会福祉協議会が毎年開催しています。

今回は、宇和島薬剤師会、ラブリーキングダム、愛媛県レクリエーション協会、KITJAO、宇和島福祉協会、松野町福祉ボランティアグループ、松野町保健福祉課の皆さんにご協力いただき、にぎやかな催しとなりました。

会場には健康チェックや動物とのふれあい、チャレンジゲーム、福祉車両の体験、健康マージャンやカフェスペースなど多彩なコーナーが並び、来場者は思い思いに楽しんでいました。笑い声やにぎやかな会話が広がり、久しぶりの再会を喜ぶ姿も見られました。開催に協力いただいた皆さんと来場者が一緒になって福祉のつどいを盛り上げ、会場全体が温かな雰囲気になっていました。

★☆☆☆☆ **チャレンジランキング結果発表!!** ※敬称略

<p>洗面器玉入れ</p> <p>👑 まっさん 👑 マーさん 👑 ななせ 👑 さき 👑 まゆみ</p>	<p>豆つまみ皿移し</p> <p>👑 ちーちゃん 👑 二宮ま 👑 のりちゃん</p>	<p>割りばしダーツ</p> <p>👑 ちひろ 👑 ゆい子 👑 けいと 👑 おっしい 👑 ニツキ</p>
--	--	---



自分の命と大切なものを守る防災 西小×ボランティア



松野西小学校にて、第67回青少年赤十字研究会が開催され、松野町福祉ボランティアグループの皆さんが参加しました。

6年生と一緒に防災について学び合い、ふだんから家族と災害について話しておくことや、非常持ち出し袋の準備をしておくことが必要との意見がありました。

また、6年生から「家に家族がいない



時など、ご近所さんとのつながりがあると安心できる。」という声もありました。

この研究会を通じて、物の備えだけでなく日頃から地域の人とのつながりが大切だとみんなで再確認する事ができました。

愛南×松野

ふだんの活動から防災の輪を広げよう!!

愛南町ボランティア連絡会の皆さんと松野町福祉ボランティアグループの皆さんの交流会が愛南町にて開催されました。

お互いの活動内容や楽しさについて共有した後、『ふだんの活動を災害時に活かすには』をテーマに意見交換しました。ふだんのボランティア活動で色々な人と交流しながら情報共有し、地域とつながっておくことの必要性を感じられていました。

愛南町の活動からアイデアをもらい、多世代で楽しみながら防災に触れられる防災運動会など、地域を巻き込んだ活動をしていきたいと意見がでました。



みんなが 楽しめるまちにしよう



松野中学校2年生の皆さんと福祉ボランティアグループの皆さんが、「ふくし」について学び、みんなが幸せに暮らせる地域づくりとして、多世代での交流をテーマにイベントを開催しました。イベントでは、2年生もボランティアさんと一緒に運営スタッフとして頑張りました。

年齢関係なく多くの人を楽しんでもらえるよう、「あったらおもしろそう!」なアイデアをみんなで出し合い、中学校の体育館に巨大迷路を作りました。

イベントには、赤ちゃんから高齢者までたくさんの方が来場され、迷路をハラハラドキドキ探検し、お菓子を発見! みんなで交流を楽しまれていました。



このイベントは、赤い羽根共同募金の配分金を活用しています。

